

加入後に給与の手取り額が増加 (総支給額25万円の場合：金額はケースによって多少異なります)

加 入 前	
総支給額	250,000
(控除項目)	
厚生年金保険料	▲23,790
健康保険・介護保険	▲15,366
雇用保険料	▲1,500
所得税・住民税	▲13,866
控除合計	▲54,522
銀行振込額	195,478
積立貯蓄	▲10,000
最終残額	185,478

企業型確定拠出年金加入後は、掛金が引かれた残額に税金や社会保険料がかかるため、税金や社会保険料等が減額になり、結果的に手取り額が増加します。

※ 加入者の給与の手取り額が年額で約44,112円増加
※ 事業主も社会保険料36,864円が負担減

NISAは
こちら
に該当



idecoは社
保料は減
額になり
ません。

加 入 後	
総支給額	250,000
企業型確定拠出年金掛金	▲10,000
新・給与総額	240,000
(控除項目)	
厚生年金保険料	▲21,960
健康保険・介護保険	▲14,184
雇用保険料	▲1,440
所得税・住民税	▲13,262
控除合計	▲50,846
銀行振込額 (最終残額)	189,154
※ 最終残額の差額	3,676

掛金と社会保険料負担軽減の関係（宮崎県内）

給与の総支給額が189,000円の場合、掛金を5,000円にすれば標準報酬月額が1等級下がり、**年額17,988円(1,499×12月)の負担が減少**（手取り増加）→ 事業主も同額の負担減



掛金を15,000円にすれば2等級下がり**年額35,976円(2,998円×12月)の負担が減少**（事業主も同額の負担減）
※随時改定になるため4か月後から負担減になります。

等級	報酬月額	標準報酬月額	健康保険	介護保険	厚生年金	合 計
	(上に続く)					
1 2	175,000以上 ～ 185,000未満	180,000	9,081	1,431	16,470	26,982円 (11等級より+1,499円)
1 3	185,000 ～ 195,000	190,000	9,585	1,511	17,385	28,481円 (12等級より+1,499円)
1 4	195,000 ～ 210,000	200,000	10,090	1,590	18,300	29,980円 (13等級より+1,499円)
1 5	210,000 ～ 230,000	220,000	11,099	1,749	20,130	32,978円 (14等級より+2,998円)
	(下に続く)					

給与の総支給額が214,000円の場合、掛金を5,000円にすれば標準報酬月額が1等級下がり、**年額35,976円(2,998×12月)の負担が減少**（手取りが増加）→ 事業主も同額の負担減



掛金を20,000円にすれば2等級下がり**年額53,964円(4,497円×12月)の負担が減少**（事業主も同額の負担減）
※随時改定になるため4か月後から負担減